

伊達中学校

第1学年通信

～新たな挑戦と新しい自分の発見～

【発行日】令和8年1月9日(金)

第36号

【文責】学年主任 中田 幸司



新しい年を迎え、気持ちも新たに

あけましておめでとうございます。生徒達が元気に登校する姿が見られ、気持ちも新たに3学期をスタートさせることができました。冬休み中、一人一人が自覚をもって生活できたこと、ご家庭ではたらしかけに感謝申し上げます。引き続き学年担当者一同、生徒たちの健やかな成長を願い、指導や支援をしていきたいと思ひます。本年もよろしくお願いいたします。

始業式での代表生徒の意見発表

「冬休みの反省と三学期の抱負」 1年2組 榊原 唯菜さん(2組)

私は、冬休みの過ごし方について二つ反省したことがあります。

一つ目は、学習時間が少なかったことや宿題を後回しにしていたことです。冬休みが始まったばかりの頃は、宿題を全く進めなかったり、自主的に学習する時間が少なかったりして、休みの最終日近くまで宿題を残していたので、終わらせるのに大変で、とても後悔しています。

二つ目は、生活のリズムが乱れてしまったことです。学校に行かなくてもよいから、朝は起きるのが遅く、夜も遅くまで起きている日が多くあり、早寝早起きが全くできませんでした。また、一日中外に出ない日何日もあり、普段とはかけ離れた生活をしていました。

この二つの反省から、三学期の目標を二つ決めました。

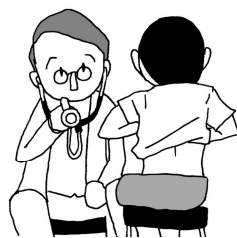
一つ目は、宿題や課題にすぐに取り組むことです。宿題を後回しにせず、なるべく早く終わらせ、定期テストの勉強も計画的に行い、高得点を取れるようにしたいです。

二つ目は、早寝早起きです。家での時間の使い方を見直し、生活のリズムが乱れないようにしていきたいです。

そして、今年の四月には、新一年生が入学してきます。私たちは、先輩としてふさわしい、新一年生の手本となれるように、この三学期を有意義に過ごしたいと思ひます。



健康面・安全面に配慮を



感染症の流行が続いています。国内の感染状況を見てみるとさらなる感染拡大が予想されます。今のところ、授業や部活動等の制限はありませんが、油断をせず引き続き感染予防に努めるように助言しています。休日の外出等についても十分留意し、体調がすぐれない時は無理をせず、休養と早めの受診をお勧めします。

また、今シーズンはまだ雪が降る日は少ないのですが、各所で路面の凍結が見られます。特に、雪が降ると踏み固められた雪が凍結し、非常に滑りやすい状態になります。通学路などで、日当たりの悪いところでは凍結も心配されますので、登下校の際には十分に気を付けるよう指導しています。朝起きるのがつらい季節ですが、時間に余裕をもって登校できるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

【来週の予定】

日	曜	1	2	3	4	5	6	行事など	給食	清掃	部活動
12	月							成人の日			○
13	火	火1	火2	火3	火4	火5		B日程 下校完了時刻 16:30	○	×	○
14	水	水1	水2	水3	水4	水5		B日程 下校完了時刻 14:30	○	×	×
15	木	木1	木2	木3	木5	木6		B日程 下校完了時刻 16:30	○	×	○
16	金	月1	月2	月4	月5	月6		下校完了時刻 17:15	○	○	○